

## 川崎市における民間活用の可能性がある事業一覧表（ロングリスト）

令和7年11月現在

本一覧表は、将来的に民間活用を図る可能性のある事業を早い段階から周知し、民間事業者の皆様に事業参画に向けての検討、準備を促すことを目的として作成・公表しているものです。

総合計画等に位置づけがある事業や政策決定された事業のうち、優先的検討の対象となる施設整備・管理運営事業（ハード事業）及び公有財産利活用事業を中心に、個別検討事業等も含めた民間活用の可能性を検討している主な事業を掲載しています。掲載されている事業は、民間活用を行うか否かを含めて検討を進めているものであり、スケジュールについても、現段階で確定したものではなく、想定スケジュールとして示しています。

分類…①ソフト事業、②施設整備・管理運営事業（ハード事業）、③公有財産利活用事業、④その他内部管理事務

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
1	令和7年1月22日	総務企画局	川崎市役所北庁舎の暫定活用	③	JR川崎駅から徒歩約10分に位置する川崎市役所北庁舎のうち空きスペースとなっている下記諸室について、本格活用開始までの当面の間の有効な暫定活用を検討している。 土地面積：2,382.02m <sup>2</sup> 構造：鉄筋コンクリート造 延床面積：6,901.26m <sup>2</sup> うち対象： 2階ホール 約270m <sup>2</sup> 5階体育館 約790m <sup>2</sup> 建築年月：平成2年9月	R6～：民間活用の可能性の検討・暫定活用	・現時点で活用の決まっていない各諸室を有効に暫定活用できる提案 ・効果的な貸付手法等の提案 ・財政的な効果、地域課題の解決に資する活用の提案	住所：川崎区宮本町3-3 地番：川崎区宮本町3-2	R7.10情報更新 地下武道場については、 庁内で利用する必要が 生じたため、取下げ。	庁舎管理課 担当：森田 044-200-0281 17tyosa@city.kawasaki.jp
2	令和6年4月18日	財政局 こども未来局	平間保育園・平間乳児保育園跡地の有効活用	③	平間駅から徒歩10分に位置する当該保育園跡地（土地）について、行政利用予定がないため、財源確保や地域課題の解決に資する活用手法の検討を進めている。 土地面積：1190.87m <sup>2</sup>	R7～： ・跡地の利用方針の決定 ・利用方針に基づく利活用の推進	・市場性や活用方法に関する助言 ・財政的な効果、地域課題の解決に資する活用の提案 ・条件付き売却や効果的な貸付手法等の有効活用手法の提案	地番：中原区上平間366-1	R7.04情報更新	資産運用課（有効活用） 担当：栗山 044-200-2083 23sisan@city.kawasaki.jp 保育・幼児教育部 保育対策課（財産所管） 担当：出口 044-200-3473 45taisak@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
3	令和6年7月1日	財政局 こども未来局	菅生保育園跡地の有効活用	③	川崎市バスで溝口駅から約20分、登戸駅から約15分にある「緑地」停留所から徒歩3分に位置する菅生保育園について、建物の耐震性や老朽化等から、令和7年度中に移転を予定している。菅生保育園の跡地（土地・建物）について、民間活力の導入による、地域コミュニティの醸成や賑わいの創出など、地域の魅力向上に資する活用が可能か検討を進めている。 土地面積：1,350m <sup>2</sup> 構造：鉄筋コンクリート 2階建て 延床面積：629.05m <sup>2</sup> 建築年月：昭和49年12月24日	R7～： ・跡地の利用方針の決定 ・利用方針に基づく利活用の推進	・効果的な跡地活用に関する提案 ・地域の魅力向上に資する活用手法の提案 ・跡地を活用した収益事業の実施の可能性の提案	住所：川崎市宮前区初山1丁目23-15 地番：川崎市宮前区初山944-1、944-2	R7.04情報更新	資産運用課（有効活用） 担当：栗山 044-200-2083 23sisan@city.kawasaki.jp 保育・子育て推進部（財産所管） 担当：若松 044-200-3414 45suisin@city.kawasaki.jp
4	令和5年4月18日	市民文化局	「若者文化の発信によるまちづくりに向けた環境整備等に関する基本計画」に基づく日常の施設の整備事業	②	ブレイキンやダブルダッチ、スケートボード、BMX及び3x3などを、仕事や学校帰りに気軽に立ち寄って練習できる日常の施設について、民間活力の導入による整備・運営によって魅力的な施設整備の可能性を検討している。	R5～：民間活力導入による日常の施設の整備及び運営の検討・可能性の整理を引き続き実施	・民間参画（施設の設置・運営）の可能性 ・参画可能性のある施設の提案 ・参画の条件（立地・規模・周辺環境など）	川崎市内の600m <sup>2</sup> ～2,400 m <sup>2</sup> 程度で、学校や仕事帰りに気軽に立ち寄れる立地にある施設や土地		市民スポーツ室 担当：梶原・安斎 044-200-1722 25sports@city.kawasaki.jp
5	令和5年4月18日	市民文化局	「若者文化の発信によるまちづくりに向けた環境整備等に関する基本計画」に基づく非日常の施設の整備事業	②	若者文化のランドマーク的存在となるようなワールドクラスの上級者でも十分に楽しめる魅力ある非日常の施設について、民間活力の導入による整備・運営によって魅力的な施設整備の可能性を検討している。	R5～：民間活力導入による非日常の施設の整備及び運営の検討・可能性の整理を引き続き実施	・民間参画（施設の設置・運営）の可能性 ・参画可能性のある施設の提案 ・参画の条件（立地・規模・周辺環境など）	川崎市内の概ね5,000 m <sup>2</sup> 以上の土地		市民スポーツ室 担当：梶原・安斎 044-200-1722 25sports@city.kawasaki.jp
6	令和7年1月31日	経済労働局	新川崎・創造のもりの機能更新など研究開発拠点の形成と連携した視点でのインターナショナルスクールの誘致	①	令和7年1月に基本計画（案）を公表した新川崎・創造のもりの機能更新において、国内外から多様な人材の集積を図るとともに、若い人材が集い、施設の活用や研究者・技術者との交流を行うなどの活気を生み出すため、創造のもりや周辺エリアを含む市内へのインターナショナルスクールの立地誘導、近隣インターナショナルスクールとの連携を検討している。	R6～：本市でのインターナショナルスクール設置・運営の可能性検討、検討結果に基づく取組の推進	・本市でのインターナショナルスクール設置・運営の可能性 ・インターナショナルスクール設置及び運営に向けた諸条件（設置可能性のあるエリア・施設、小中高等の学齢及びその規模等）並びにその需要予測 等 ・その他インターナショナルスクール設置・運営に係る意見、提案	新川崎・創造のもりや周辺エリアを含む市内等		イノベーション推進部 担当：藤本・苗倉 044-200-2407 28innova@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
7	令和7年3月25日	経済労働局	地方卸売市場南部市場の今後の運営	②	施設の老朽化、繰入金等による恒常的な財源充当等の問題への対応及び社会経済環境の変化への対応に向けた市場施設のあり方の整理を踏まえた取組により、維持管理・運営の効率化や土地の有効活用による卸売市場事業特別会計の健全化・持続化を図る。	R7～:サウンディング調査等を実施し、今後の施設のあり方に関する方針の整理及びそれに基づく事業推進	・財政負担を削減する効率的・効果的な施設の整備・維持管理等に係る提案 ・市場規模適正化等の結果生じた余剰地(床)を活用した収益事業と付加価値提供の提案など	幸区南幸町3-126-1		中央卸売市場北部市場 担当：内山、土田 044-975-2226 28hokan@city.kawasaki.jp
8	令和7年7月4日	経済労働局	商店街と市民団体・民間企業等とのマッチング事業の検討	①	市内商店街は、高齢化や会員減少による人手不足等により、イベント開催が困難になりつつあるため、民間活用により商店街と市民団体等とのマッチングを行うことで、地域にぎわいを創出することを検討している。	R7：意見交換会の実施 商店街と市民団体等とのマッチング事業の検討調整 R8orR9～ 検討結果を踏まえた事業の実施	・活動の場を探している団体等の把握やニーズヒアリングの可能性の提案 ・マッチング事業の事業性に関する意見・助言 ・商店街のにぎわい創出を民間事業で手がけることの追加提案	市内商店街		観光・地域活力推進部 担当：新井・鈴木 044-200-2330 28syogyo@city.kawasaki.jp
9	令和7年9月17日	経済労働局	農業技術支援センターの機能更新	②	農業振興計画の改定に合わせ、農業技術支援センターの機能について見直しを行い必要な機能について整理を行うとともに、昭和47年に設置された管理棟の建替え等、必要な検討を行う。	R7：農業技術支援センターの機能更新の方向性に係る府内調整 R8：農業技術支援センターの機能更新に係る基本的な考え方の取りまとめ R9：農業技術支援センターの機能更新に係る基本計画 策定	・市内農業者の農業技術向上に資する実証栽培、資材活用等の取組 ・新技術（スマート農業等）の導入・活用に向けた取組 ・本市農業経営形態に即した品種育成等の取組	川崎市多摩区菅仙谷3-17-1		川崎市農業技術支援センター 担当：地引 044-945-0153 28nouic@city.kawasaki.jp
10	令和6年10月28日	環境局	武蔵溝ノ口駅周辺でのデジタルサイネージの導入に向けた民間活用	③	脱炭素に資する製品・サービスのライフサイクルの中で消費者の行動変容によるCO2削減貢献量を「見える化」するコンテンツ（ソフト）を、既存プロジェクト参画事業者と官民連携して一部を試行的に作成、デジタルサイネージで発信することで市民の行動変容を促す。 発信するコンテンツの一部は既存プロジェクトで作成予定。 デジタルサイネージ設置・運営における事業手法について、民間活用の導入等を検討している。	R7：設置手法の方針策定 R7～R8：公募実施	・民間活用の可能性の提案 ・サイネージ活用方法についてのアイデア ・効果的な事業手法 ・効果的な維持管理・運用方法	川崎市高津区溝口1丁目2		脱炭素戦略推進室 担当：笠松 044-200-3871 30dtanso@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
11	令和7年4月24日	環境局	「廃棄物処理施設の中長期的な整備構想」に基づく新たな資源化処理施設の整備事業	②	令和7年3月に、循環型社会の実現と脱炭素化に向けて、「安定的な廃棄物処理体制」及び「廃棄物焼却のカーボンニュートラル実現可能な処理体制」の構築等を目指した施設整備を推進するために「廃棄物処理施設の中長期的な整備構想」（以下「整備構想」という。）を策定した。 本事業は整備構想に基づき、資源化処理施設及び粗大ごみ処理施設の移転を計画しており、新たな施設の建設・運営等における民間活力の導入や民間事業者への委託の可能性等を検討している。	R7～:サウンドイング調査等を実施し、事業手法や処理能力等の検討及びそれに基づく基本計画策定（予定）	・最適な事業手法 ・民間活用の可能性やノウハウの発揮の有無 ・施設整備費用及び運営・維持管理費用の目安 ・民間事業者への処理委託の可能性	川崎区浮島町（候補地）		施設建設課 担当：金子、田村 044-200-3995 30siseke@city.kawasaki.jp
12	令和4年10月3日	健康福祉局	かわさきT E K T E K (健康ポイント事業)	①	市民のウォーキングを促すため、スマホアプリを活用して、歩いた歩数に応じてポイントを付与し、そのポイントを子ども等に還元する「健康循環社会」の構築を行う。	R5.10～：事業実施 R6～：各種機能を活用したイベントの実施	・アプリ内のウォーキングコースやスタンプラー機能を活用したイベント等の提案 ・事業参画（協賛等）の条件及び可能性等の提案	R6.10情報更新	保健医療政策課 担当：田口、西岡 044-200-1218 40iryose@city.kawasaki.jp	
13	令和7年7月4日	健康福祉局	かわさき福寿手帳の見直しを含む新たな高齢者外出支援施策の検討	①	現在、市内在住65歳以上の方へ「かわさき福寿手帳」を配布している。高齢者福祉制度の周知と一部施設で使える入場優待券、救急情報連絡票を主に掲載しているが、他の広報手段との整理、優待施設の強化、高齢者が外出時に使いやすい媒体への転換を行い、高齢者向けの新たな外出支援・社会参加施策として展開するため、民間活用を検討している。	R7～R8：新たな事業スキームの検討 R9：検討結果に基づく新たな事業の実施	・民間活用の可能性の提案 ・効果的な事業スキームの提案 ・事業の効果測定の方法（優待施設がどれだけ利用されたかを客観的に検証できる方法等） ・効率的な利用者データ収集の方法 ・高齢者の制度周知等に関する効果的な情報発信方法やアイデアの提案		高齢者在宅サービス課 担当：菅原、永石 40zaitak@city.kawasaki.jp	
14	令和5年4月18日	まちづくり局	市営住宅集約再編事業	②	市営住宅の整備及び管理の更なる効率化に向けて、団地の集約再編事業における民間活用等の検討を行う。	R5～R7：民間事業者の動向の調査、導入可能性調査等の実施 R14までに集約再編事業の着手に取り組む	・民間活用の可能性の提案 ・余剰地や施設を活用した収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、整備にあたって財政負担を削減するための提案・助言	・中原区宮内3丁目・4丁目（宮内住宅） ・中原区苅宿（苅宿住宅） ・高津区二子4丁目（二子住宅）	住宅整備推進課 担当：高橋、和田 044-200-2995 50zyusei@city.kawasaki.jp	

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
15	令和6年4月18日	まちづくり局	市営住宅管理事業	②	市内各所の市営住宅の管理について、入居者・施設管理の安定的なサービス提供や事業コストの縮減等の観点から民間活力導入による効果的な事業手法を検討している。	R6：次期管理方式の検討 R7：次期管理方式の方針決定 R8：事業者の公募等の実施（決定された方針の内容によっては公募等を行わない可能性もあります） R9～：次期管理方式による管理の開始	・民間活用の可能性の提案 ・効率的・安定的な管理運営に関する方法の提案 ・現管理者からの円滑な引継ぎ方法の提案 ・自治会等の支援策に関する提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	各市営住宅所在地		市営住宅管理課 担当：白旗 044-200-2950 50zyukan@city.kawasaki.jp
16	令和6年4月18日	まちづくり局 危機管理本部 消防局	南部防災センター敷地等利活用事業	③	①南部防災センター、②消防局小田公舎について、解体等に合わせて利活用の検討を進めている。	R6：防災上の役割分担等の検討 R7：民間活用に向けたサウンディング調査等 R8：（仮称）南部防災センター敷地等利活用計画策定	・民間活用の可能性の提案 ・周辺地域との連携手法 ・平時の機能と両立する”フェーズフリー”な防災機能の導入の提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市川崎区小田7丁目3番1号他		防災まちづくり推進課 (有効活用) 担当：双川 044-200-2731 50bomati@city.kawasaki.jp 危機管理部(①財産所管) 担当：川村、卯月 044-200-2794 60kikika@city.kawasaki.jp 施設装備課(②財産所管) 担当：西山 044-223-2548 84sisetu@city.kawasaki.jp
17	令和2年6月12日	建設緑政局	夢見ヶ崎動物公園にぎわい創出事業	②	夢見ヶ崎動物公園は豊かな緑を有した市内唯一の動物公園として、乳幼児及び児童を連れた来園者を中心に親しまれている。しかし、施設の老朽化やサービス水準の低下などの課題を抱えており、施設の更新に合わせ、多様な主体との連携により、新たな魅力と賑わい創出に向けた検討を進めている。	H29：基本計画の策定 H30：サウンディング実施 R3:計画に基づく取組の推進（ハード整備） R4以降：民間活用の実現可能性の整理 R6：再編整備計画骨子決定 R7：再整備計画策定（予定） R8～：再整備計画に基づく取組の推進	・効率的な管理運営等経費削減に関する手法の提案 ・施設を活用した収益事業に関する提案（P-PFI等も含む） ・にぎわい創出のための魅力的なアイディア（プログラムやイベント、獣舎の更新等）	川崎市幸区南加瀬1-2-1		みどり・多摩川事業推進課 担当：渡仲 044-200-1202 53mityo@city.kawasaki.jp 夢見ヶ崎動物公園 担当：苦米地 044-588-4030 53yumemi@city.kawasaki.jp
18	令和3年6月29日	建設緑政局	多摩川見晴らし公園有効活用事業	②	川崎駅から徒歩9分に位置し、船着き場が隣接し、開放的な眺望を有する公園である「多摩川見晴らし公園」の一層の魅力向上を図るために、民間活用の可能性等の検討を進めている。	R3:サウンディング調査の実施 社会実験の実施 今後の利活用について検討 R4～:今後の利活用について検討 検討結果に基づく取組推進	・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市幸区幸町2丁目地内		みどり・多摩川事業推進課 担当：貝原、竹田 044-200-0511 53mityo@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
19	令和4年4月15日	建設緑政局	多摩川河川敷（登戸地区広場周辺）有効活用事業	③	登戸駅から徒歩4分に位置し、稻田多摩川公園の隣接地である登戸地区広場周辺のバーベキュー利用者によるゴミの不法投棄等の課題解決、魅力の向上、効果的・効率的な管理等を図るために、民間活用の可能性等の検討を進めている。	R4:社会実験の実施 今後の利活用について検討 R5～: 社会実験の実施 今後の利活用について検討	・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	多摩区登戸3650-1 地先		みどり・多摩川事業推進課 担当：貝原、竹田 044-200-0511 53mityo@city.kawasaki.jp
20	令和4年10月3日	建設緑政局	公園緑地における若者文化施策等と連携したスポーツ施設整備	②	スケートボードなどの若者文化施策に位置付けるスポーツや競技大会ができる施設について、民間活力の導入による整備・運営によって魅力的な公園整備の可能性を検討している。	R5～: 民間活力導入による公園の再整備の検討・可能性の整理	・民間参画（施設の設置・運営）の可能性 ・参画可能性のある施設の提案 ・参画の条件（立地・規模・周辺環境など）	公園緑地所在地		みどりの保全整備課 担当：小林（和） 044-200-2390 53mihaze@city.kawasaki.jp
21	令和4年10月3日	建設緑政局	多様な主体との協働によるグリーンコミュニティ形成事業	①	公園緑地における、利活用（イベントの開催・手続き・申請）や維持管理、既存活動団体の取組（清掃活動・花植え）などの情報について、ICT（アプリ等）を活用した情報の見える化や相談対応等の検討を行っている。	R5 : ICTによる見える化や相談対応等の検討 R6～ ICTを活用した取組の推進	・ICTによる見える化に関して、民間活用の可能性の提案 ・見える化的プラットフォームの構築 ・管理、運営にあたって財政負担を削減するための提案・助言	公園緑地所在地	R6.10情報更新	グリーンコミュニティ推進室 担当：大久保・中原・渡辺 044-200-2365 53grcom@city.kawasaki.jp
22	令和4年10月3日	建設緑政局	調整池の有効活用	③	調整池（雨水貯留施設）は、雨水を一時的に貯留する施設であり、大半の時間は活用されていない状況であるため、適切・安定的な管理と財源の確保及び市民生活の質の向上を目的とした、有効活用の検討を進めている。	R4:有効活用に向けた取組の推進 ・民間事業者との意見交換による情報収集、検討 R6～: 実証実験（予定）	・活用可能性の有無 ・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市内の調整池40箇所	R6.04情報更新	河川課 担当：長澤 044-200-2902 53kasen@city.kawasaki.jp
23	令和6年2月29日	建設緑政局	稲田公園の再整備事業	②	稲田公園の老朽化施設や社会状況等の変化へ対応するため、より親しまれる公園を目指した再整備等に向け民間活力導入による効果的な事業手法を検討している。	R5 : 民間活用の可能性の検討 対話の実施 R6 : イベント開催などの実証実験 R7～: 基本計画（案）策定 再整備基本計画策定 基本・実施設計・工事	・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・効率的な運営方法に関する提案 ・その他、財政負担を削減するための提案・助言	川崎市多摩区菅稻田堤2丁目9番1号	R7.04情報更新	みどりの保全整備課 担当：小林（和） 044-200-2390 53mihaze@city.kawasaki.jp

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
24	令和6年8月2日	建設緑政局	長尾3丁目土地等活用事業	③	都市計画区域（生田緑地）内にある寄附を受けた土地等について、民間活力の導入により、「生田緑地ビジョン」等を踏まえた地域の魅力向上に資する効果的な活用が可能か検討を進めている。	R6:民間活用の可能性及び諸条件の整理・意見交換会の実施 R7～：サウンディング調査の実施・事業者募集の開始	・民間活用の可能性の提案 ・立地特性を活かした収益事業の実施の可能性の提案 ・適した事業手法・事業スキームの提案 ・事業成立のための規制緩和や助成等の提案・助言	川崎市多摩区長尾3丁目1549-1外		みどり・多摩川事業推進課 担当：貝原、竹田 044-200-0511 53mityo@city.kawasaki.jp
25	令和6年7月1日	港湾局	臨港道路東扇島水江町線の高架下用地等の有効活用	②	臨港道路東扇島水江町線の「高架下用地」と隣接する「港湾緑地」について、利用者向けサービスレベルの充実や、新たな賑わい創出による川崎港の魅力向上に向けた事業スキームを検討している。	R7～：民間活用に向けた検討推進・サウンディング調査の実施	・民間活用の可能性の提案 ・効率的な運営方法に関する提案 ・高架下及び緑地の一体的な管理運用の可能性	川崎市川崎区水江町5番地ほか地内、東扇島6番地ほか地内		港湾振興部誘致振興課 担当：藤川 044-200-3791 58yuuti@city.kawasaki.jp 港湾経営部整備計画課 担当：村岡、中川 044-200-3061 58keika@city.kawasaki.jp
26	令和7年2月28日	港湾局	川崎港東扇島地区堀込部の土地活用	③	東扇島の堀込部は、令和9年度完了をめざし、埋め立て事業を実施している。当該地では、東扇島地区に立地する冷凍冷蔵倉庫の需要に対応することに加え、川崎港の就労者等から飲食店等の充実、交通アクセスの改善等が求められており、これらの課題解決や川崎港のさらなる発展を目的とし、東扇島全体の活性化につながる土地利用の検討を行っている。	R6～7：民間活用の可能性の検討 R7～8：建築物を想定し区画割や公募条件を検討、都市計画決定手続き R9：公募	・民間活用の可能性の提案 ・地域の課題の解決に資する機能を含めた公共的機能等の導入の可能性 ・地域の魅力向上に資する活用方法	川崎港東扇島地区堀込部（埋め立て事業実施中）		経営企画課 担当：柄澤 044-200-3070 58keiki@city.kawasaki.jp
27	令和7年8月27日	臨海部国際戦略本部	浮島1期地区の土地活用	③	浮島1期地区周辺における将来的な土地活用に向けて、当該地域周辺を活用していく上での課題を整理し、想定される事業スキームを設定しながら民間活力の活用の可能性を含めた将来的な土地利用に向けて検討を行うもの。	R7：整備にあたっての諸条件の整理 R8～：土地利用計画策定に向けた検討・調整	・民間活用の可能性の提案 ・土地活用にあたって行政側に求める規制緩和やインフラ整備などに関する意見。 ・想定される活用内容・事業スキーム	浮島1期地区周辺		基盤整備推進部 担当：多田・田村 044-200-2732

NO.	掲載日	所管局	事業名等	分類	事業概要	スケジュール（想定）	民間事業者に期待する事項	施設等の住所	備考	連絡先
28	令和7年8月27日	臨海部国際戦略本部	塩浜3丁目周辺地区における土地利用	③	塩浜3丁目周辺地区において、 ①入江崎クリーンセンター及び旧汚泥焼却施設跡地の憩い・交流機能の導入を検討するもの ②公共用地を中心に殿町夜光線の路上駐停車車両対策にもつながる土地活用の検討するもの	R07：左記②における実現可能な検討候補用地の抽出および①、②における事業者ヒアリング R08～：①、②における具体的な事業スキームの検討、土地利用計画改定を視野に入れた検討・調整	・民間活用の可能性の提案。 ・路上駐停車車両対策と収益事業の導入可能性。	①：入江崎クリーンセンター及び旧汚泥焼却施設跡地。 ②：川崎区塩浜3丁目周辺地区（主な検討エリアは都市計画道路殿町夜光線沿いとするが、夜光3丁目、池上新町3丁目を含むエリアとする）		基盤整備推進部 担当：太田・多田 044-200-0857
29	令和7年4月24日	上下水道局	入江崎総合スマッジセンター汚泥処理施設の更新	②	入江崎総合スマッジセンター汚泥処理施設（濃縮機、脱水機、焼却施設）1系列の更新に向けて、民間活用の可能性を調査し、処理方法、事業範囲、事業スキームなどの検討を進める。	R7～R8：サウンディング調査、民間活用の実現可能性を整理 R8以降：要求水準書作成、公募開始、事業者決定	・民間活用の可能性の提案 ・温室効果ガス削減、建設費・維持管理費削減、肥料利用などの下水道資源の有効利用、更新工程短縮、事業期間の提案・助言など	入江崎総合スマッジセンター：川崎区塩浜3-24-12		下水道部下水道計画課 担当：外村・成澤 044-200-3209 80gkeika@city.kawasaki.jp
30	令和7年7月4日	上下水道局	重点化地区（川崎区）における浸水対策等事業（入江崎統合幹線等の施設整備）	②	入江崎統合幹線及び大島系送水ポンプ棟の整備は、浸水対策の重点化地区として位置付けている京町・渡田地区、大島地区、観音川地区における浸水対策、また、老朽化が進む大島系の4つのポンプ場の再構築に向けた汚水遮集システムの変更を実施するための施設を整備するものであり、施設の整備等における民間活力の導入について検討を進める。	R7～R8：工事対象範囲及び事業手法等の検討・事業者の選定	・民間活用の可能性の提案 ・浸水対策効果が早期に発現される提案 ・事業費の縮減、事業費の平準化となる提案 ・維持管理性や安全性の向上、工期短縮の提案	入江崎水処理センター（川崎区塩浜3-17-1）ほか		下水道部下水道施設再構築担当 担当：伊勢・駒井 044-200-1048 80saikotiku@city.kawasaki.jp
31	令和2年6月12日	教育委員会事務局	学校施設長期保全計画推進事業	②	市立学校における建築年数に応じて、計画的に改修工事を行うことで、校舎・体育館の長寿寿命化を図る	・計画に基づく工事実施校について、改修を実施（基礎調査、設計、工事） ※整備スケジュールは築年数に応じたグループ毎に異なる ※毎年度、改修事業に着手	・民間活用の可能性の提案 ・施設を活用した収益事業の実施の可能性の提案 ・その他、整備にあたって財政負担を削減するための提案・助言	全市立学校所在地	R7.10情報更新	教育環境整備推進室 担当：上原・中上・森田 044-200-0362 88seibi@city.kawasaki.jp
32	令和6年4月18日	教育委員会事務局	新たな自然教室の実施方法の検討	①	現在、市保有の施設で実施している自然教室について、国公立の施設や民間施設等を活用した実施の可能性を検討している。	R5～7：他施設を活用した実施の可能性の検討 R8以降：検討結果に基づく取組の推進	・民間施設等を利用した自然教室の実施方法の提案		R7.10情報更新	指導課 担当：新津・上原 044-200-0498 88sidou@city.kawasaki.jp